

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

第2四半期業績の概要

(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

株式会社MORESCO

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2013年10月

株式会社Moresco

Moresco Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設立	1958年10月（昭和33年）
代表者	代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生
従業員数	282人[単体]、565人[連結] （2013年8月末日）
資本金	2,091百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売上高	19,987百万円（2013年2月期：連結）
経常利益	1,169百万円（2013年2月期：連結）

MORESCOグループの国内外拠点



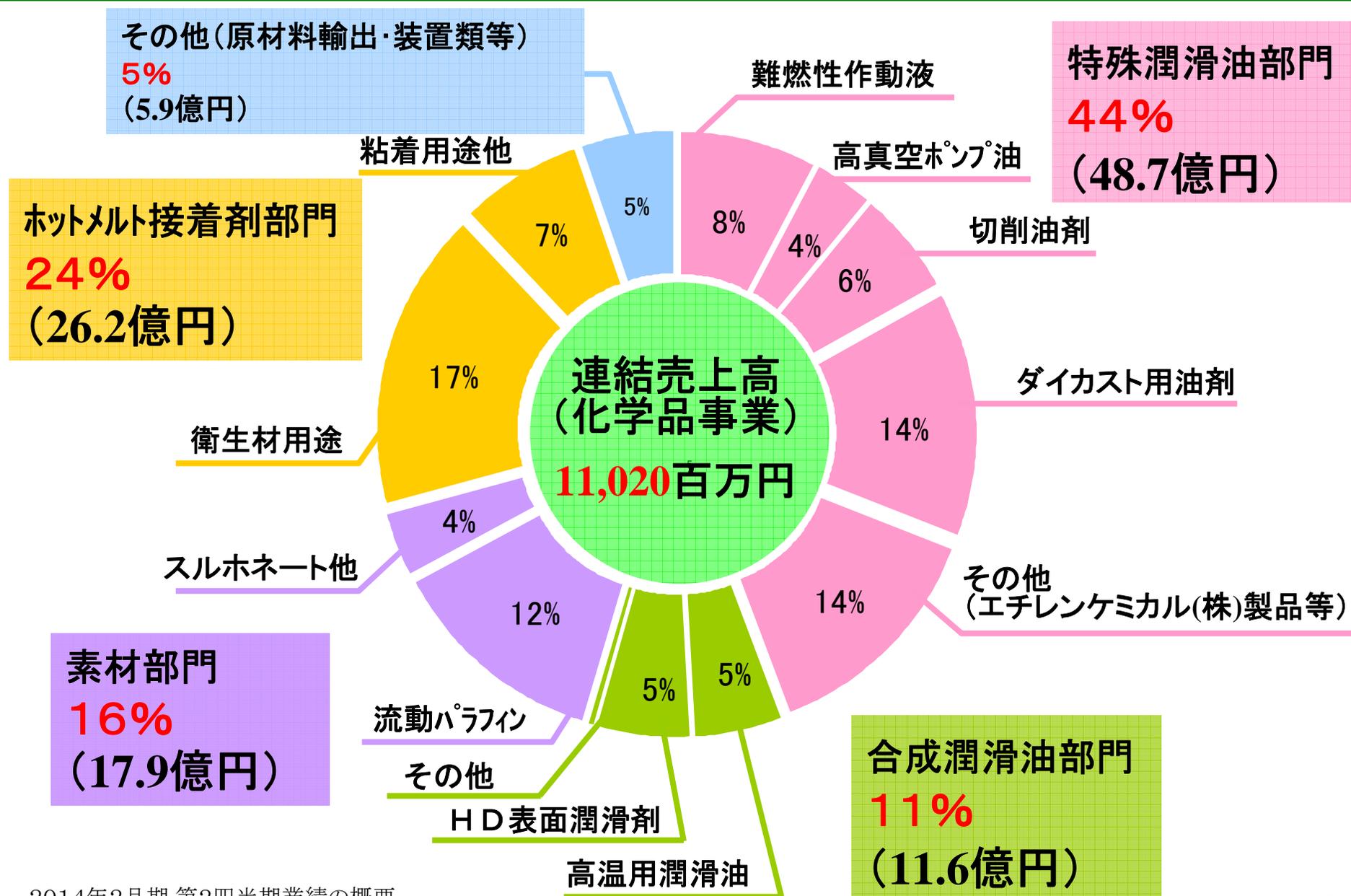
事業内容

MORESCO

売上比率(13年2月期)

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	45%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリス原料、 ハードディスク表面潤滑剤	9%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	17%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベル・ 自動車向け等の接着剤	23%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤、水処理関連機器、 UF/RO膜式廃水処理装置の販売(株マツケン)		6%
	油系・水系分析・評価試験、関連機器の開発、 製造、販売 (株モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪市中央区備後町)		0.3%

化学品事業の売上高構成 (第2四半期)

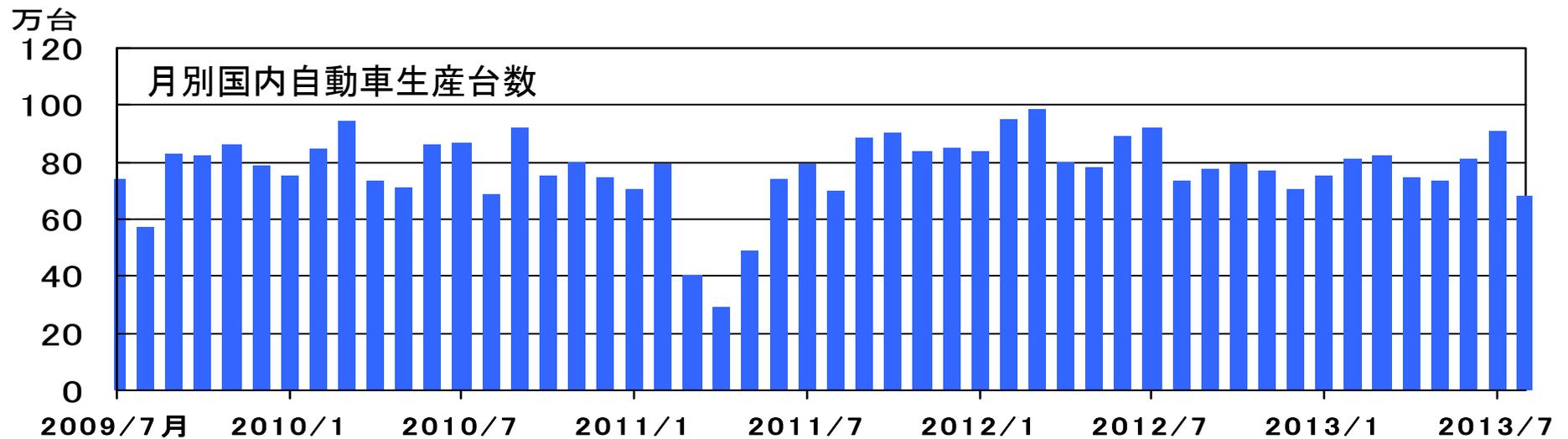
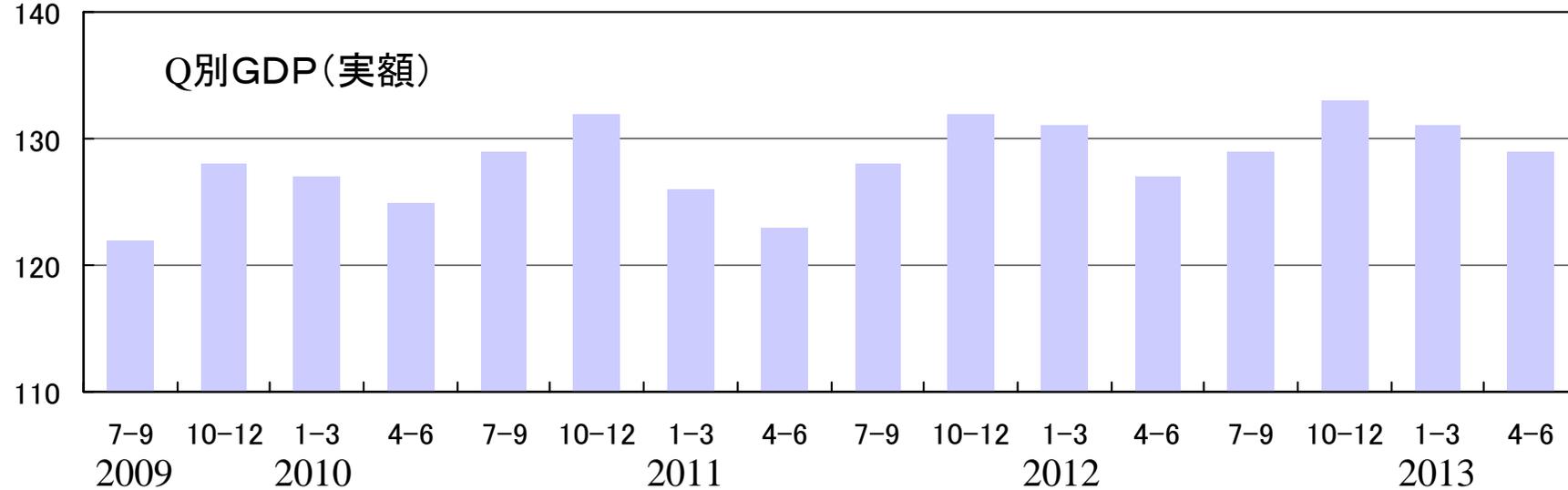


当期の経営環境(1)



(兆円) GDPと国内自動車生産台数の推移

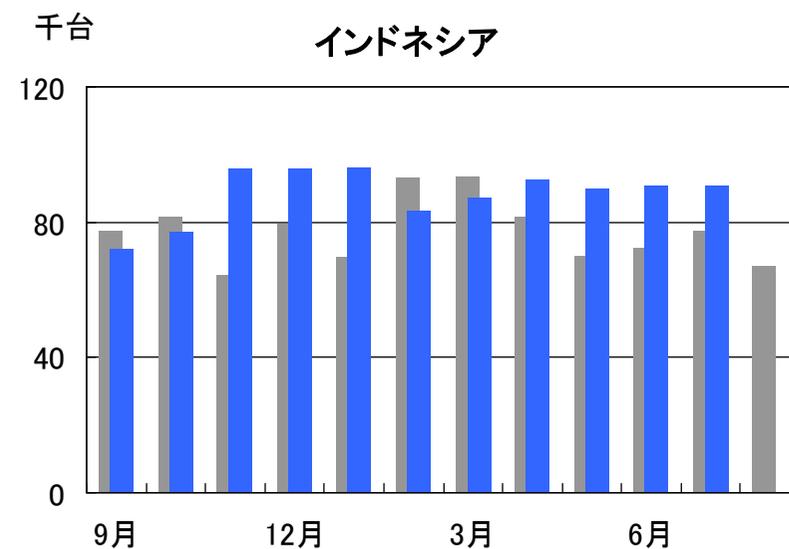
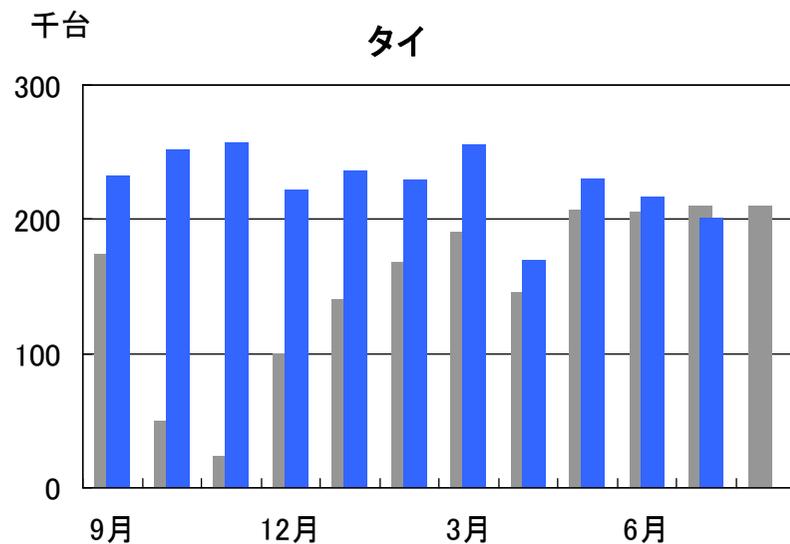
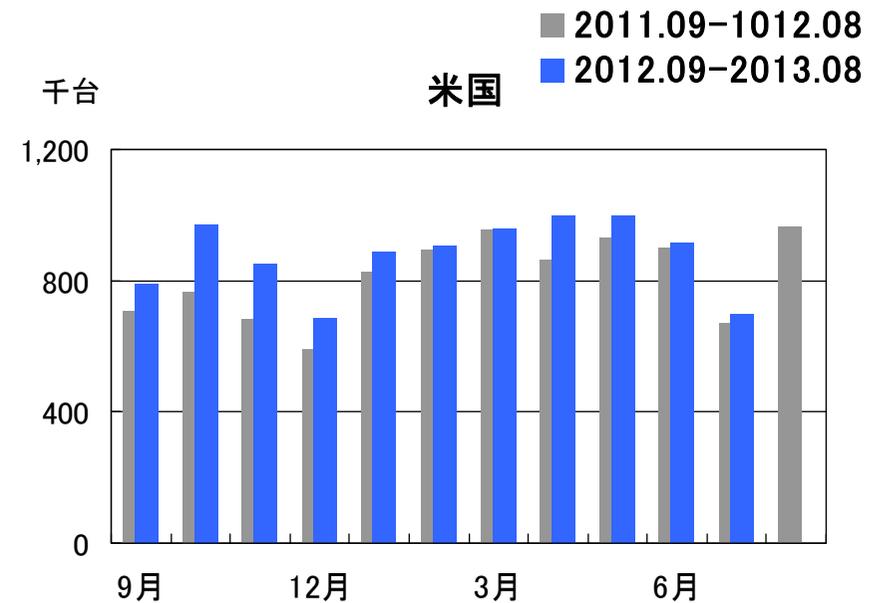
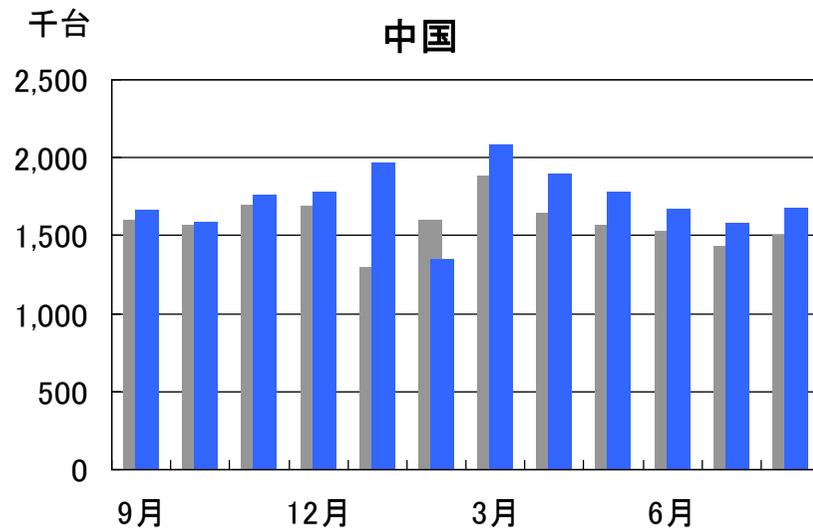
資料:内閣府



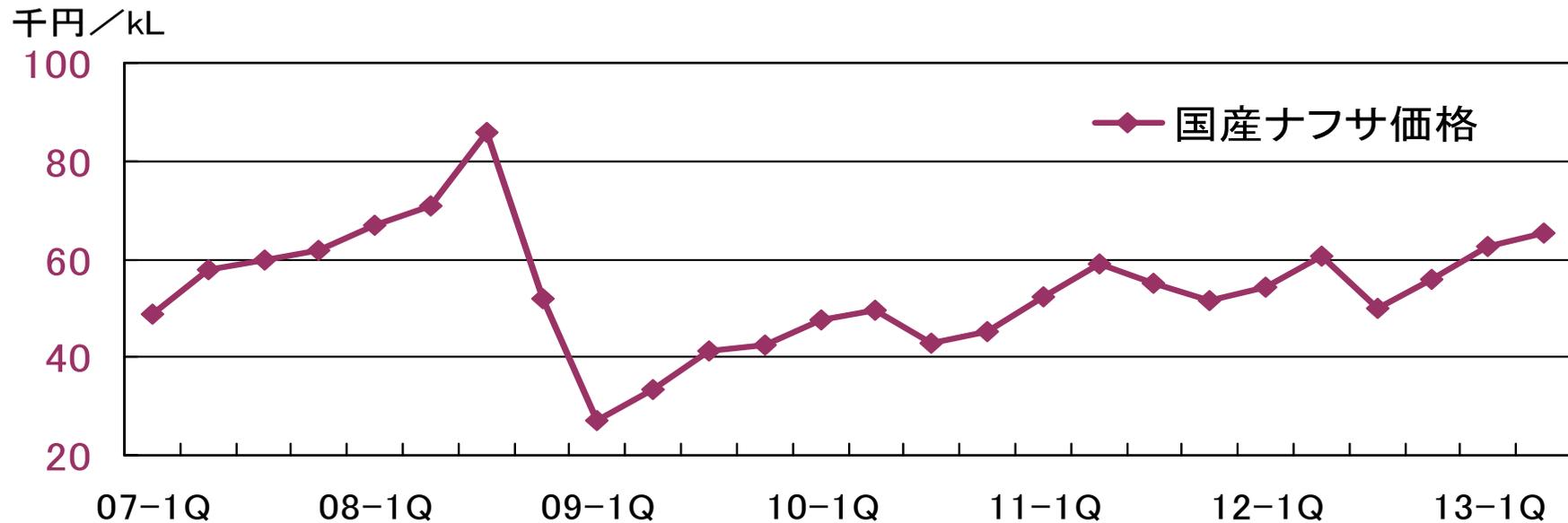
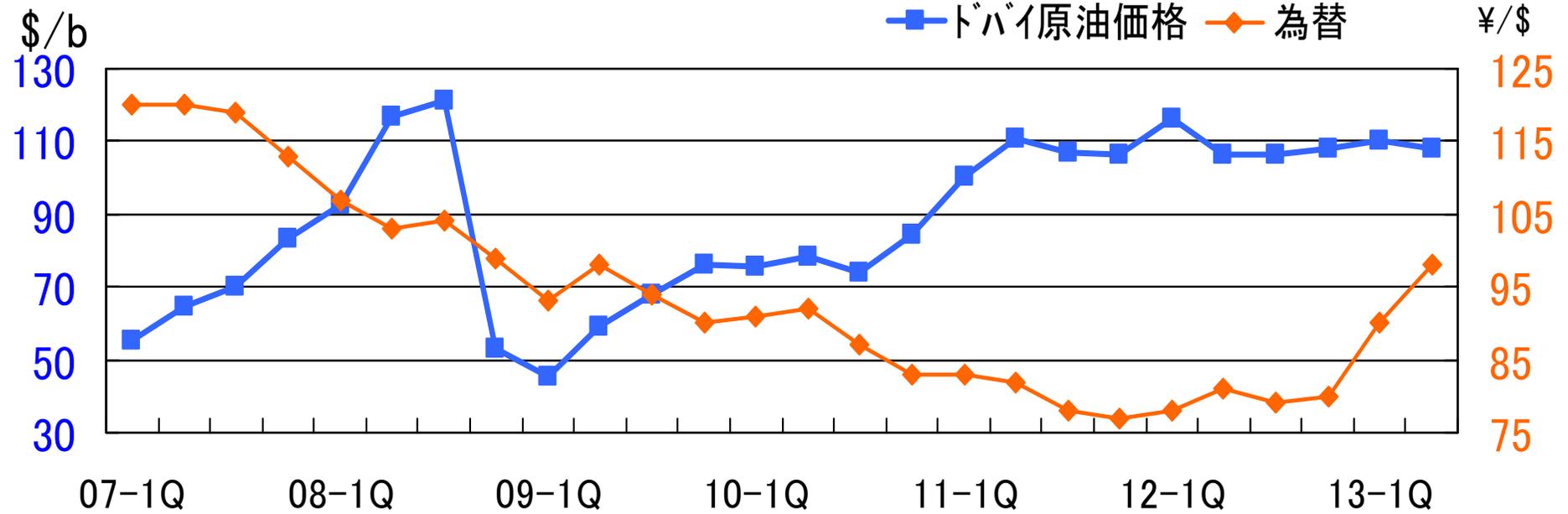
当期の経営環境(2)



海外自動車生産台数の推移



当期の経営環境(3)



2014年2月期 第2四半期業績の概要

暦年

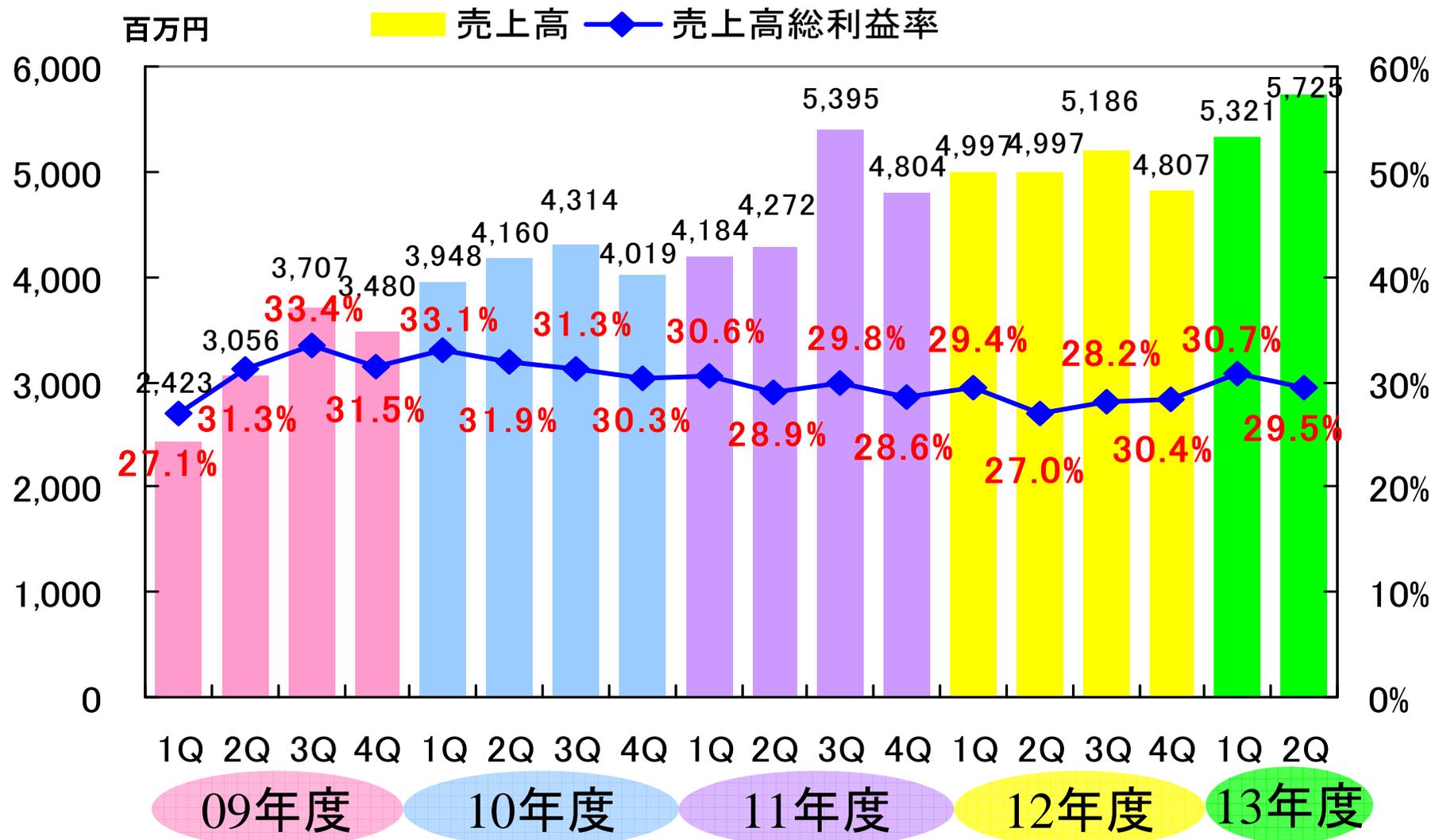
決算概要 連結損益計算書



単位：百万円

科目	11年2Q 累計	12年2Q 累計	13年2Q 累計	前年 同期比
売上高	8,456	9,994	11,046	+11%
売上総利益	2,514	2,818	3,320	+18%
販管費	2,085	2,338	2,557	+9%
営業利益	428	480	763	+59%
営業外損益	36	71	134	+88%
経常利益	464	551	897	+63%
税引前利益	459	555	897	+62%
四半期純利益	249	316	536	+70%

売上高,総利益率の推移



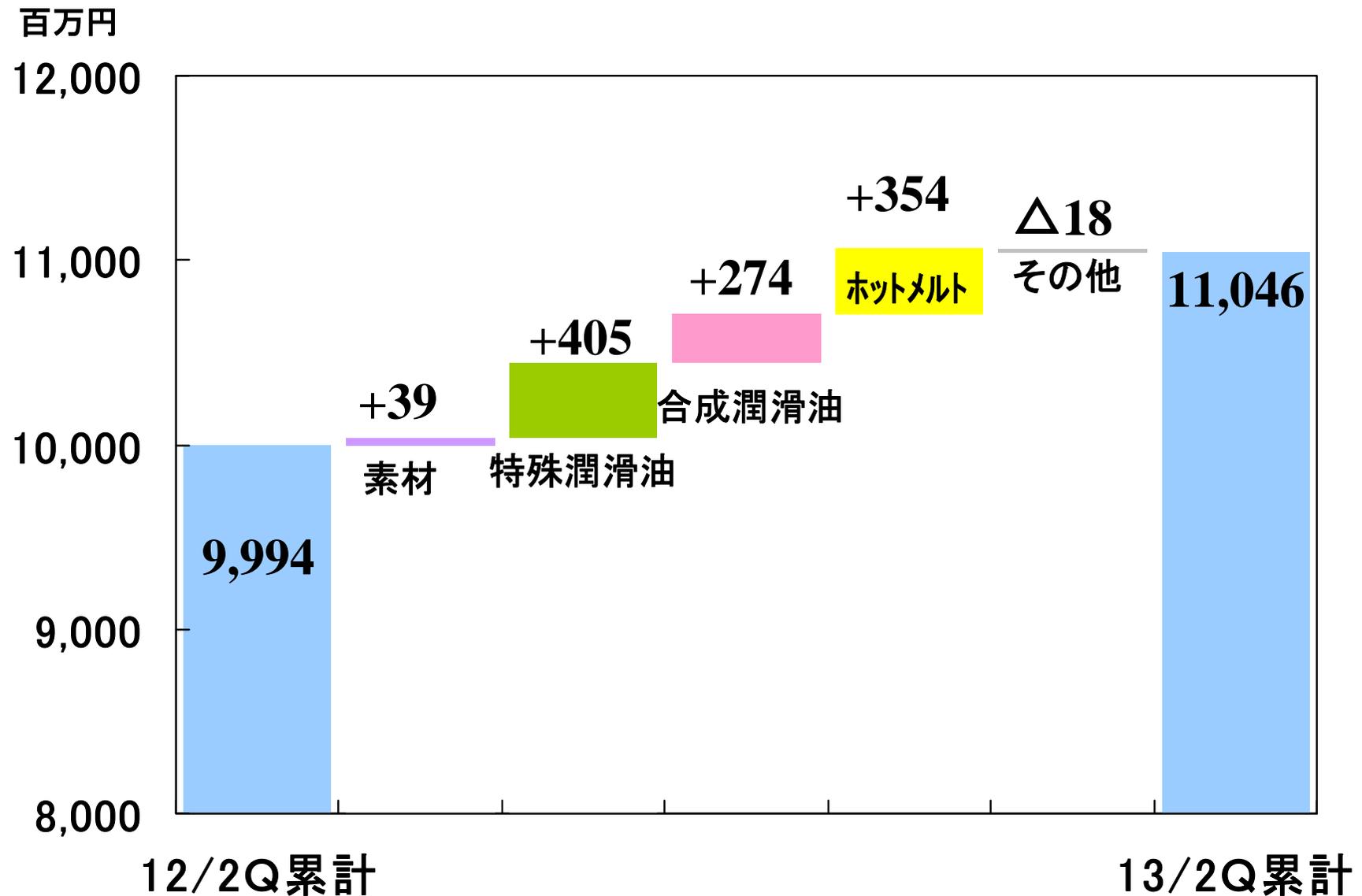
部門別売上高の内訳

MORESCO

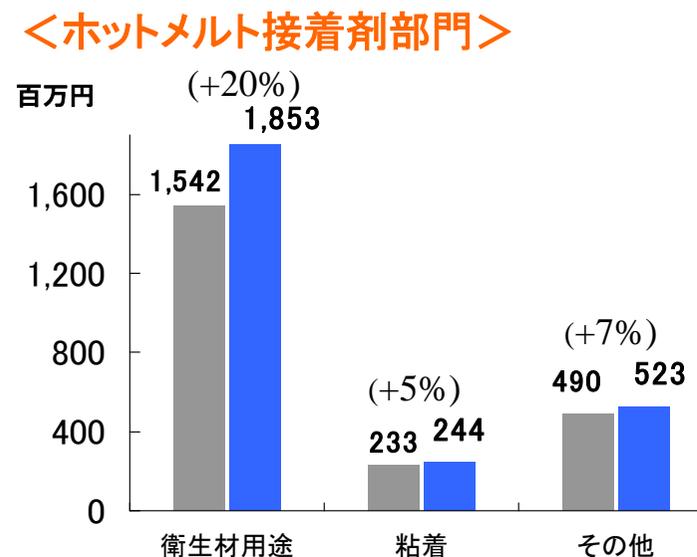
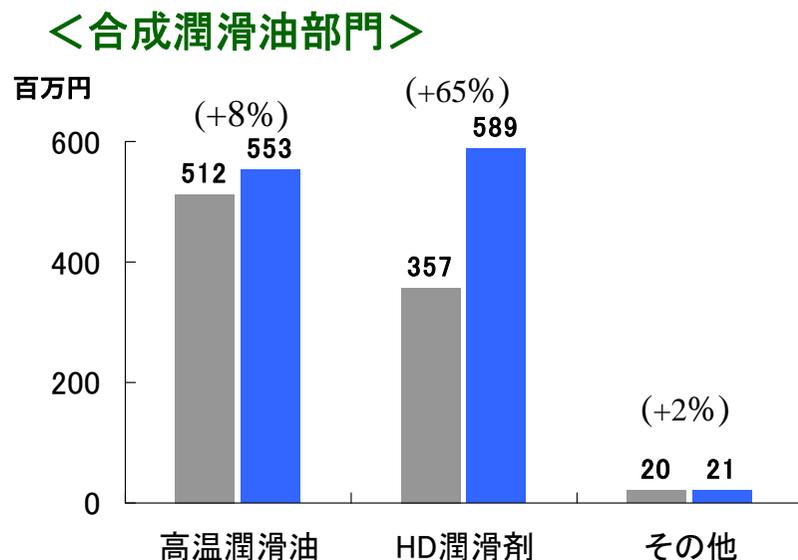
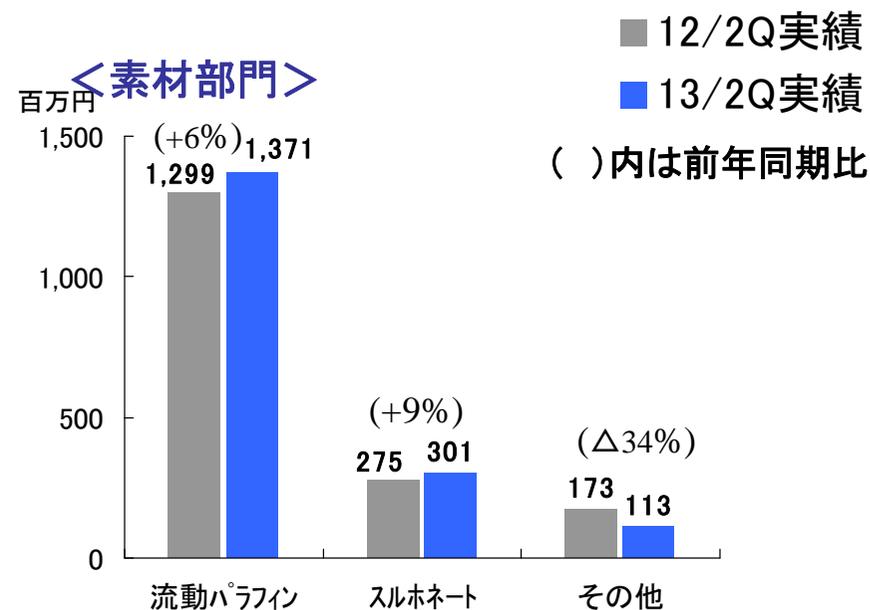
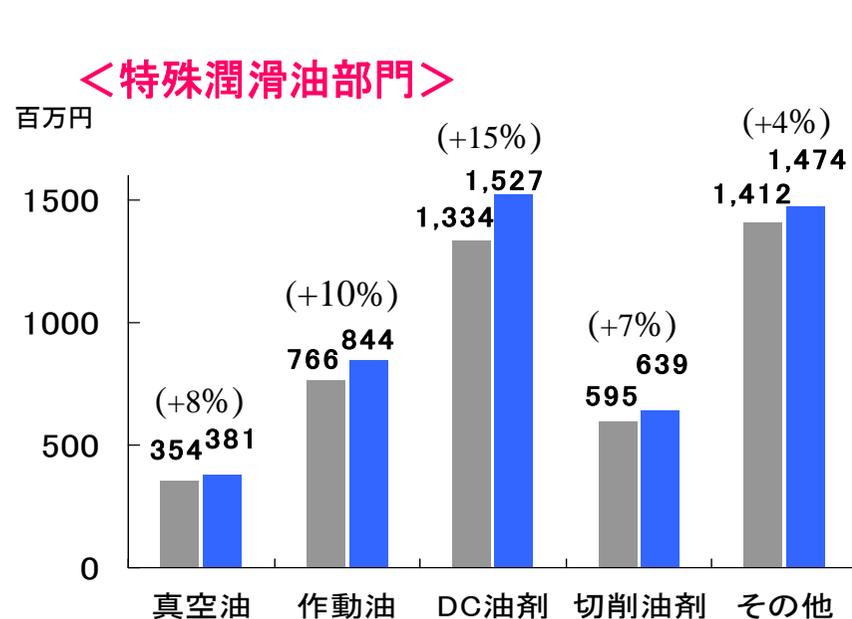
単位：百万円

	12/2Q累計	13/2Q累計	前年比
特殊潤滑油部門	4,460	4,865	+9%
合成潤滑油部門	889	1,163	+31%
（うち、HD潤滑剤）	（357）	（589）	（+65%）
素材部門	1,747	1,786	+2%
ホットメルト接着剤部門	2,266	2,620	+16%
その他	604	586	△3%
化学品事業計	9,966	11,020	+11%
ビル事業	29	27	△7%
売上高合計	9,994	11,046	+11%

部門別売上高の増減



2Q部門別・製品群別売上高



2Q部門別売上の概況



	前年同期比	
特殊潤滑油部門 (高真空ポンプ油) (難燃性作動液) (切削油剤) (ダイカスト油剤) (冷熱媒体他)	+9%	<ul style="list-style-type: none"> 中国、東南アジアを中心にダイカスト用油剤や難燃性作動液等の売上高が増加 国内は自動車生産台数の伸び悩みにより、ダイカスト用油剤、切削油剤の売上高が伸び悩む
合成潤滑油部門 (高温用合成潤滑油) (ハードディスク表面潤滑剤)	+31%	<ul style="list-style-type: none"> 高温用潤滑油のグリス基油は、中国を中心とする自動車生産の拡大により、堅調に推移 ハードディスク表面潤滑剤は、高性能新製品の採用が進み過去最高の売上高を継続
素材部門 (流動パラフィン) (スルホネート)	+2%	<ul style="list-style-type: none"> 流動パラフィンがポリスチレン向けが需要の復調と新規ユーザー獲得により増加。リチウムイオン電池セパレータ生産向けも中国への輸出増により堅調に推移 スルホネートは金属加工油の添加剤向けが北米への輸出増により売上高が好調に推移
ホットメルト接着剤部門 (衛生材用途) (粘着用途) (その他用途)	+16%	<ul style="list-style-type: none"> 昨年10月から生産を開始したインドネシアの子供用紙おむつ向けが順調に推移 大人用紙おむつなどの衛生材料向けは引き続き高水準を維持 粘着剤、その他用途も堅調

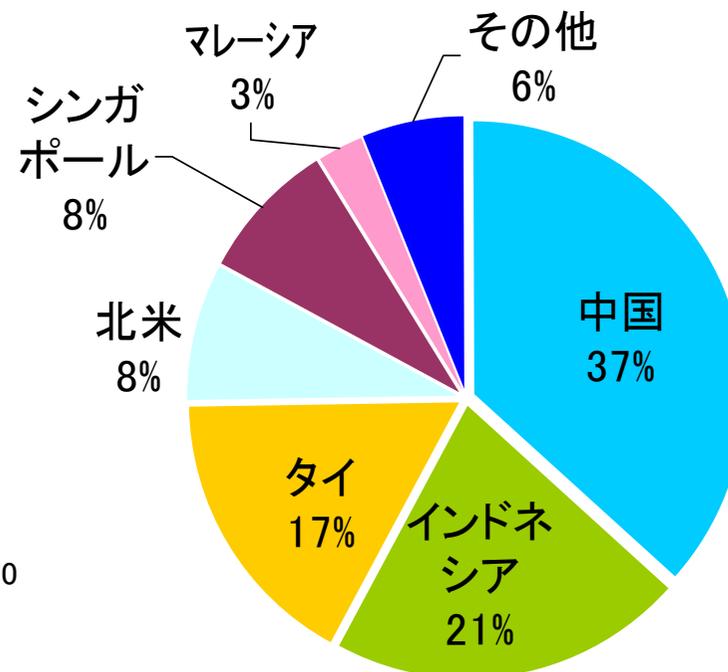
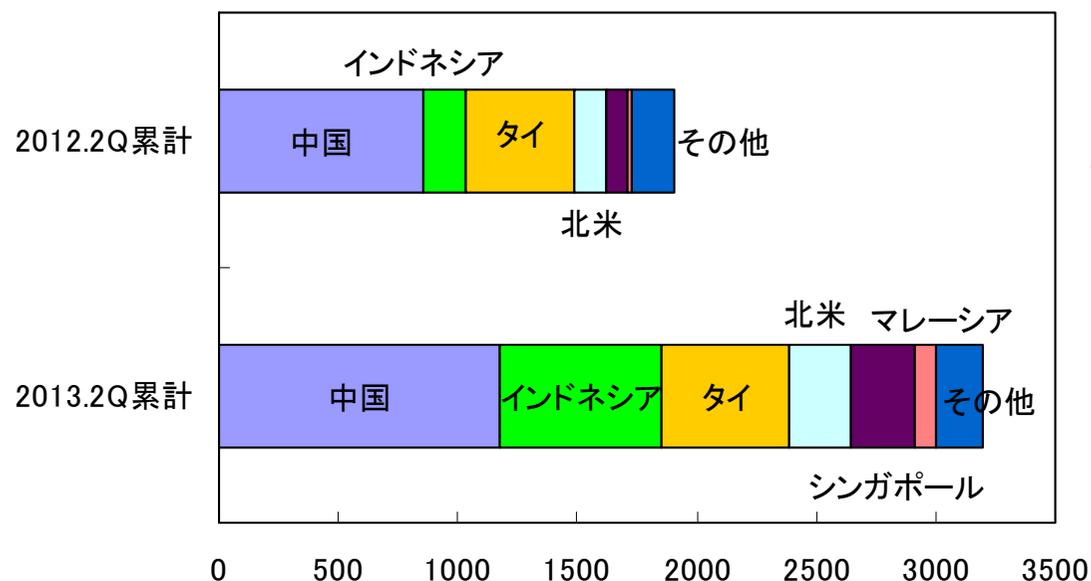
海外売上高



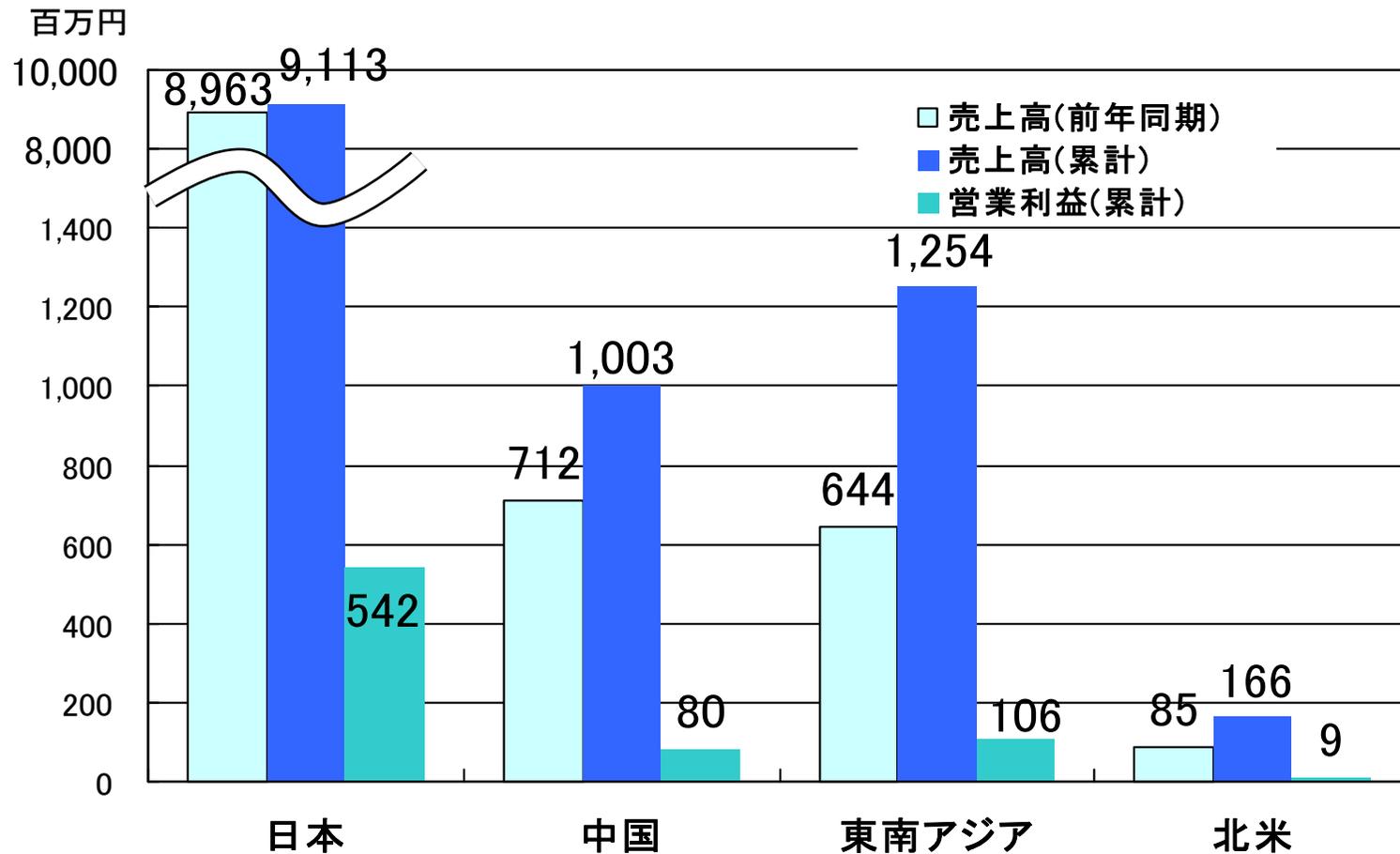
単位：百万円

	12/2Q累計	13/2Q累計	前年同期比
海外売上高	1,910	3,200	+68%
海外売上高比率	19.1%	29.0%	

13/2Q累計 国別売上高比率



報告セグメント別売上高・営業利益



	日本	中国	東南アジア	北米
セグメント利益率 (前年同期→当期)	4.7%→5.9%	6.8%→8.0%	1.0%→8.5%	△→5.5%

決算概要 連結損益計算書



単位：百万円

科目	11年2Q 累計	12年2Q 累計	13年2Q 累計	前年 同期比
売上高	8,456	9,994	11,046	+11%
売上総利益	2,514	2,818	3,320	+18%
販管費	2,085	2,338	2,557	+9%
営業利益	428	480	763	+59%
営業外損益	36	71	134	+88%
経常利益	464	551	897	+63%
税引前利益	459	555	897	+62%
四半期純利益	249	316	536	+70%

販売費・一般管理費

MORESCO

単位:百万円

	12/2Q	13/2Q	増減	前期比
販売費・一般管理費	2,338	2,557	+219	+9%
うち、研究開発費	476	507	+31	+6%
売上高販管費比率	23.4%	23.1%		

<経費の増加要因>

- ・インドネシア現地法人の経費増
- ・人件費の増加
- ・為替換算レート差(円安要因)

決算概要 連結貸借対照表

単位:百万円 **MORESCO**

科目	13/2Q末	増減	科目	13/2Q末	増減
現預金	2,748	1,489	仕入債務	4,194	635
売上債権	5,610	956	有利子負債	3,442	1,593
棚卸資産	3,155	342	その他流動負債	1,280	257
その他	384	54	その他固定負債	537	△79
流動資産合計	11,898	2,841	負債合計	9,453	2,406
有形固定資産	4,933	96	資本金・資本剰余金	4,041	1,129
無形固定資産	1,490	906	利益剰余金	5,136	430
投資その他	1,597	543	自己株式	△0	△0
固定資産合計	8,020	1,544	その他包括利益累計額	309	258
			少数株主持分	979	163
			純資産合計	10,465	1,979
資産合計	19,917	4,386	負債・資本合計	19,917	4,386

固定資産の内訳

MORESCO

単位：百万円

	13年期初	13年2Q	増減
有形固定資産	4,837	4,933	96
無形固定資産	584	1,490	859
（内、のれん代）	443	1,302	859
投資その他	1,054	1,597	543
（内、のれん代に関わる 繰延税金資産）	71	539	467

設備投資・減価償却費



単位:百万円

	12/2Q	13/2Q	増減
設備投資額 合計	493	306	△187
MORESCO	256	255	△1
(うち、研究開発投資額)	(28)	(80)	(51)
連結子会社	237	52	△185

	12/2Q	13/2Q	増減
減価償却費	269	244	△25

主な設備投資

- ・赤穂工場隣接土地購入 42百万円
- ・研究開発用設備、試験機材等 80百万円

有利子負債

MORESCO

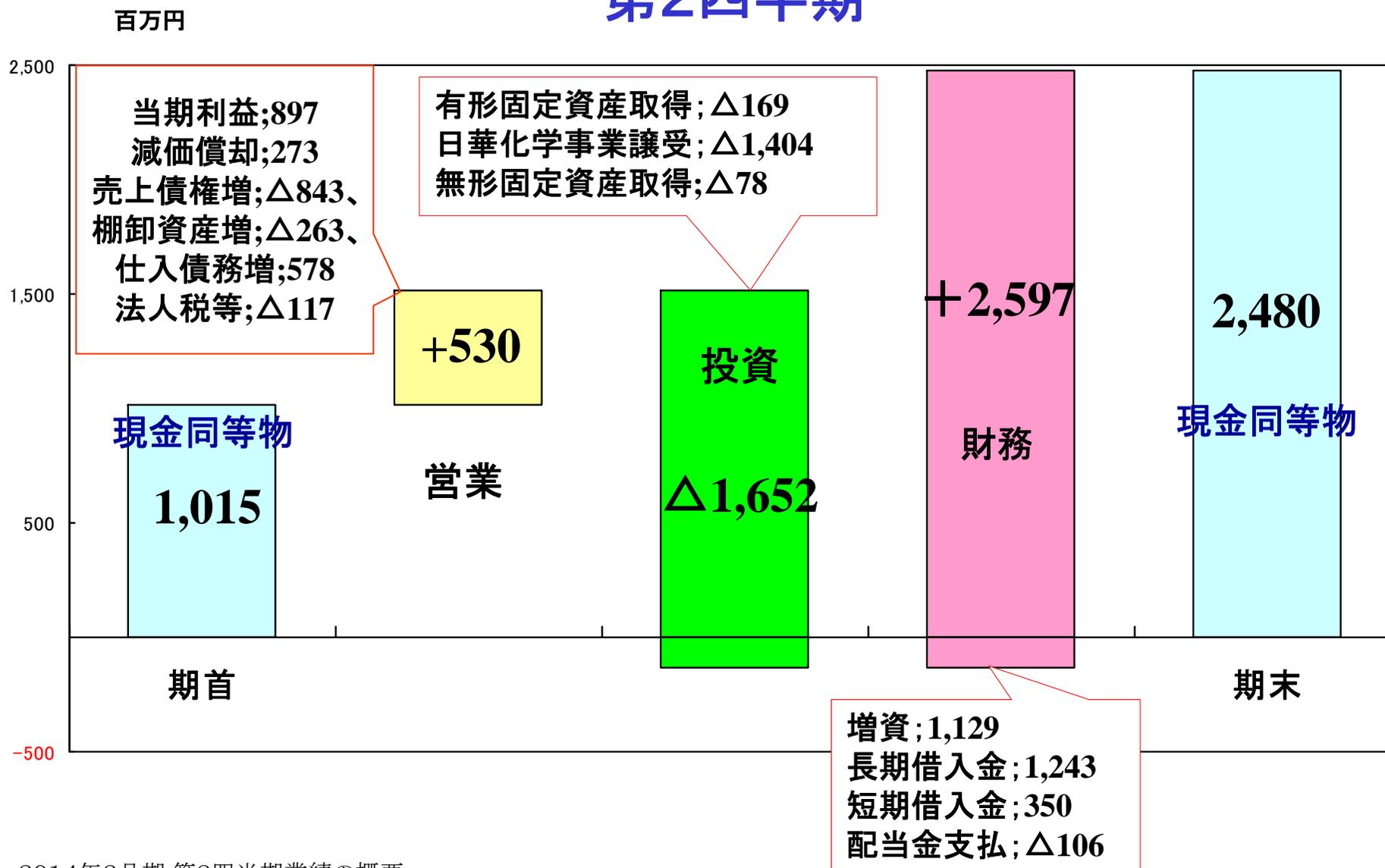
単位：百万円

	13年期初	13年2Q	増減
短期借入金	1,460	2,087	627
長期借入金	388	1,354	966
合計	1,848	3,441	1,593

有利子負債比率	11.9%	17.3%
---------	-------	-------

連結キャッシュフロー計算書

第2四半期



決算概要 経営指標



	11/2Q	12/2Q	13/2Q
1株当たり			
四半期純利益	29.21円	37.09円	62.08円
自己資本比率	51.7%	46.3%	47.6%
売上高経常利益率	5.4%	5.5%	8.1%
(参考) 株式数(期末)	8,518千株	8,518千株	9,668千株
株主数	2,592名	2,354名	3,336名

主要連結対象個別各社の業績（累計）



	売上高(百万円)			経常利益(百万円)		
	12年 2Q	13年 2Q	前年 同期比	12年 2Q	13年 2Q	前年 同期比
MORESCO	7,566	7,772	+3%	450	606	+35%
マツケン	294	255	△13%	16	△2	△13%
モレスコテクノ	113	122	+8%	6	12	+100%
エチレンケミカル	1,257	1,206	△4%	89	89	△1%
無錫松村貿易	393	574	+46%	24	48	+103%
莫莱斯柯花野(上海)	322	447	+39%	27	45	+69%
MORESCO(Thailand)	581	633	+9%	44	61	+39%
MORESCO INDONESIA	146	313	+114%	△30	53	—
MORESCO MACRO ADHESIVE	—	343	—	△3	36	—
MORESCO USA	85	166	+96%	△8	11	—
無錫徳松科技	704	872	+24%	12	45	+288%

(注) 海外グループ会社は12月期決算、エチレンケミカルは3月期決算

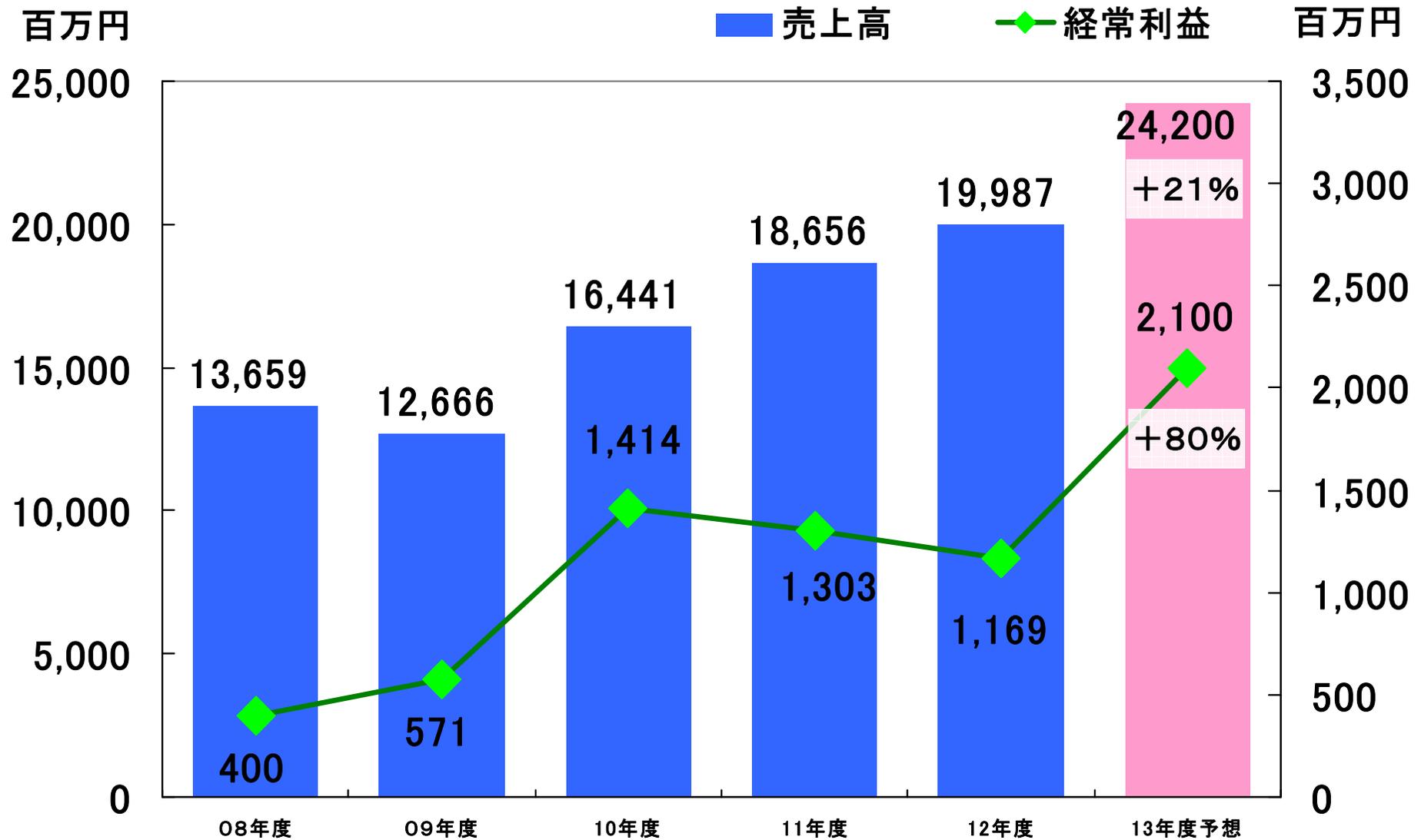
13年度 連結業績予想



単位：百万円

	13年度 上期実績	上期 予想対比	13年度 通期予想
売上高	11,046	99%	24,200
営業利益	763	105%	1,900
経常利益	897	100%	2,100
当期純利益	536	99%	1,200

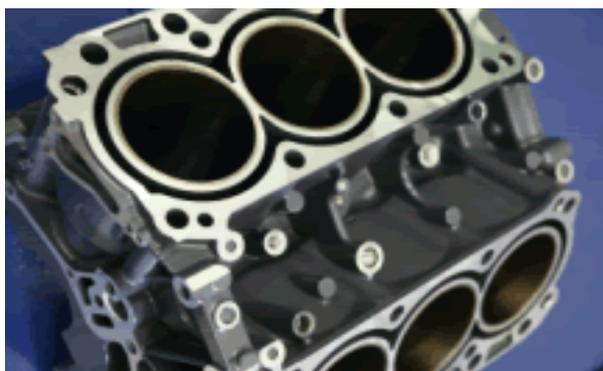
連結 売上高と経常利益の推移



新製品開発（環境関連分野）

MORESCO

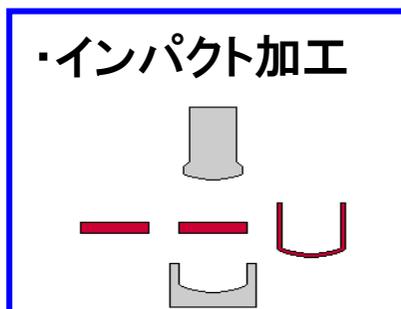
ダイカスト用離型剤
少量で高機能、作業環境を改善



合成型水溶性切削油
ロングライフで廃液を削減



インパクト成形用潤滑剤
作業工程の短縮による電力削減



車載用Li電池ケース

2014年2月期 第2四半期業績の概要

新 難燃性作動液
機械にやさしく、省電力

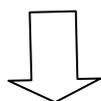


新製品開発（環境関連分野）

MORESCO

反応型ホットメルト接着剤

耐熱性を向上させた接着剤



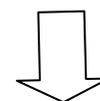
自動車内装用ほかに用途拡大



有機溶剤を含まず
人や環境にやさしい

低温塗工型ホットメルト

従来より低い温度で融ける接着剤



大人用紙おむつの
組立て工程で活躍



紙おむつ組立て工程の
エネルギー削減

新製品開発（情報関連分野）



次世代記録方式対応
ハードディスク表面潤滑剤

⇒ 潤滑膜の薄膜化
耐熱性の強化、等

動圧軸受油

低粘度化・低蒸発量
⇒消費電力低減・長寿命

ハードディスク用
部品加工塩素フリー切削油
(超難削材加工)



新製品開発（エネルギーデバイス分野）**MORESCO**

有機デバイス用封止材
ホットメルト接着剤の技術を応用

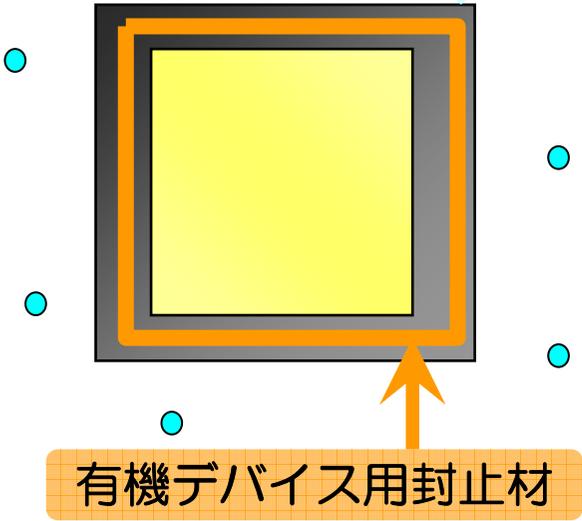


- 有機ELパネル
- 電子ペーパーなどの両面封止材用途へ



- 有機EL照明

水分をシャットアウト
⇒長寿命化



有機EL用水分透過率測定装置
「スーパーディテクト」
世界最高クラスの感度
MORESCO、東大、(株)TI共同開発



新製品売上高

MORESCO

単位:百万円

	12/2Q	13/2Q	前期比
新製品売上高	1,322	1,234	△7%
新製品売上高寄与度	13.2%	11.2%	

売上に貢献した新製品

- ・ハードディスク表面潤滑剤（企業向けサーバー用、バックアップ用）
- ・ホットメルト接着剤（紙おむつ用ウエット強度強化タイプ）
- ・水グリコール型作動液（耐腐食・省電力型新タイプ）
- ・ダイカスト用離型剤（少量塗布・高温付着開発品）
- ・有機ELデバイス用封止剤

今後の展開に関するトピックス



(1) インドネシアで紙おむつ向けホットメルト接着剤の本格生産開始

- ・ 2012年10月、PT.MORESCO MACRO ADHESIVEが本格稼動
- ・ 子供用紙おむつ向けホットメルト接着剤の生産・販売
- ・ インドネシアでの需要増に伴い、設備増設を予定

(2) 日華化学(株)との業務提携

- ・ 日華化学のダイカスト用油剤、熱間鍛造潤滑剤事業の譲受
 - ・ ダイカスト離型剤主要原料の調達
 - ・ 生産、物流の効率化等
 - ・ ダイカスト用油剤国内シェア 約45%→約55%
- コスト削減

(3) 中国・天津市に紙おむつ向けホットメルト接着剤の生産・販売拠点を新設予定

- ・ 2014年1月、中国・天津市に天津莫莱斯柯科技有限公司（仮称）設立予定
- ・ 紙おむつ用ホットメルト接着剤の生産・販売拠点

対処すべき課題

1. ダイカスト用油剤等では中国、タイ、インドネシア、USAで現地ニーズに対応した製品開発によるシェアアップを図る
2. 日華化学(株)譲り受け品（ダイカスト用油剤、熱間鍛造潤滑剤）のスムーズな業務移行
3. ホットメルト接着剤では、紙おむつ分野で中国へ進出。インドネシアでは事業拡大と共に近隣諸国への展開
4. 「環境関連」、「情報関連」、「エネルギーデバイス関連」での高付加価値新製品の開発
 - ・次世代型ハードディスク表面潤滑剤の開発
 - ・有機EL用封止材の開発など

本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社**MORESCO**

<http://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058(広報室)